

「公共工事コスト削減対策に関する新行動指針」

【施策名：(1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し ④ 技術開発】

## 無水掘工法の採用によりコスト削減

工事名：42号海山鷲毛地区法面防災工事

概要：(従来)

ローリーパー・カッターによる有水削孔

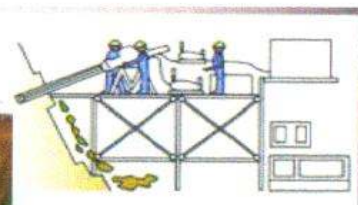
⇒ (新)

無水掘工法による削孔

効果：

- ① 無水削孔により、地山をいためず二次災害を防止できる。
  - ② 永久アンカーの定着を確実にし、耐久性低下を未然に防ぐことができる。
- 法面防災工事を、43.5百万円から33.0百万円に削減。  
(削減額 10.5百万円、削減率 約9.8%)

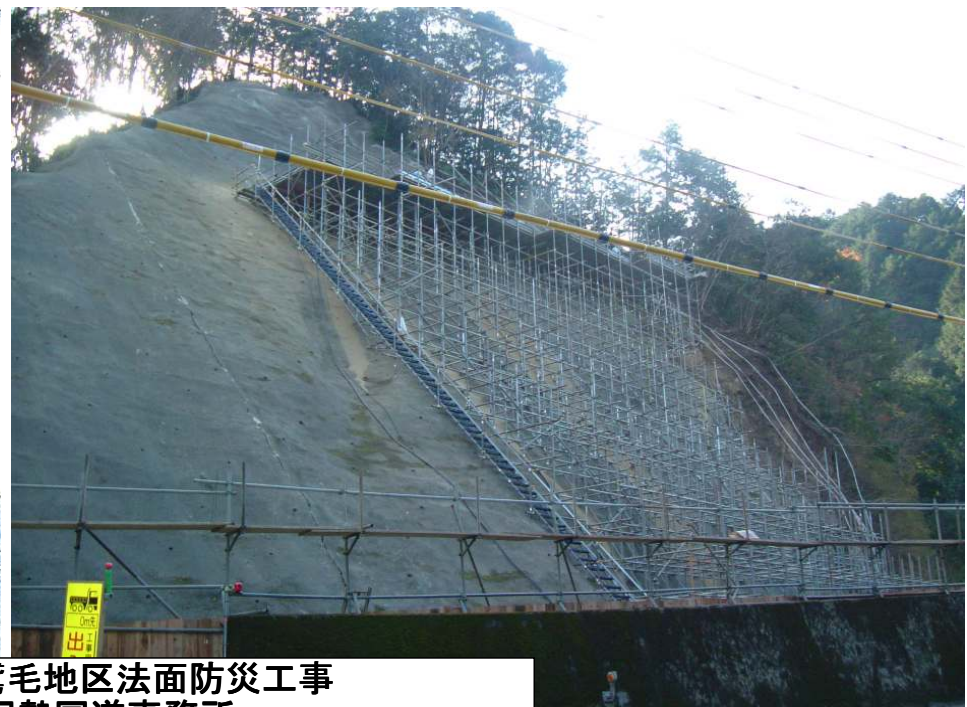
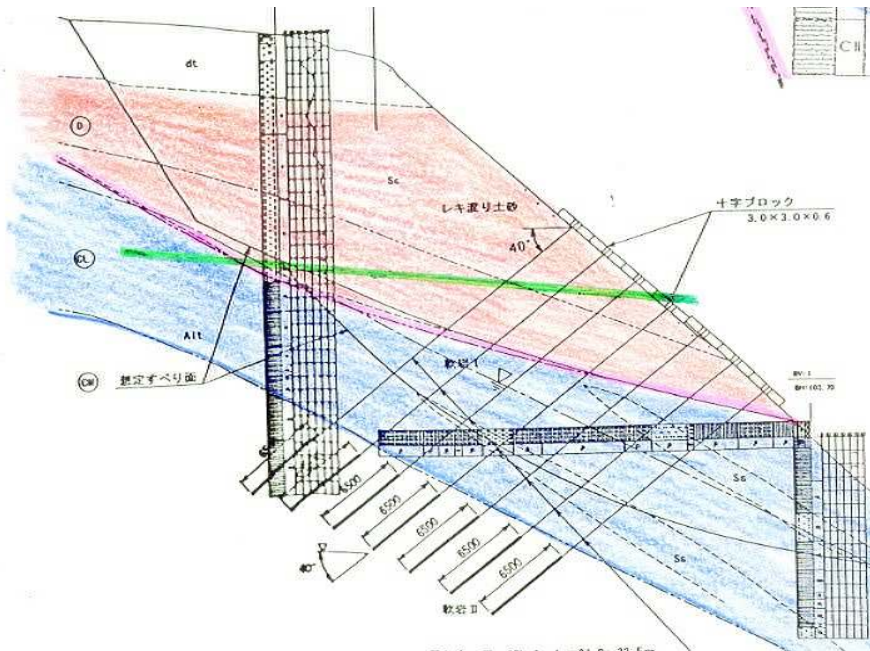
従来工法



削減工法







**工事名** : 平成16年度海山鷺毛地区法面防災工事  
**発注者** : 中部地方整備局 紀勢国道事務所  
**工事概要** : 排水ボーリング工  $\phi 90\text{mm} \times L=38.0\text{m} \times 4\text{本}$  (緊急施工)  
**施工時期** : 平成16年12月20日～平成16年12月24日  
**経緯** : 当地域に大きな被害をもたらした平成16年9月29日の台風21号の豪雨により、法面が滑動したため急速排水ボーリングを施工することとなった。

